

## 千綿っ子応援隊

向春の候、地域の皆様には千綿小学校に御理解と御支援をいただき、ありがとうございます。

さて、去る1月30日(木)に「第5回学校運営協議会」を開催いたしました。寒さが厳しい中、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。今回は、主に今後の予定と学校評価結果について協議・確認をいたしました。

まず、安井教頭から第6回の学校運営協議会の予定について説明をいただきました。本年度最後になる第6回の学校運営協議会は、彼杵小、東彼杵中と本校3校合同で全体会が開催される予定です。その後、各学校に分かれて年間の総括を行い、次年度の活動について協議を行うように考えておりますので、御協力のほどよろしく申し上げます。

次に、今年度の学校評価結果について安井教頭から説明がありました。学校評価は、学校運営協議会、民生委員の方々、子供たち、保護者、教職員を対象に実施されましたが、本日の会では、学校運営協議会と民生委員の皆様のアンケート結果、子供と保護者のアンケート結果を受けて、御意見をいただきました。皆様からいただいたご質問やご意見について一部紹介いたします。

Q 運動会のダンスは、学年によって難易度に規定等があるのか。

A : 特にありません。各担任が工夫をしながら考えています。

Q ソーラン節はもう少し盛り上げてよかったのでは。

A : 保護者の方からもご意見をいただきました。猛暑の中で練習を積み重ねてきたことや、そのことによる子供たちの体の疲労や負担を考慮して、踊りの披露は1回にすることに判断したところです。プログラム等含めて次年度の検討課題とさせていただきます。

Q 家庭学習の取組状況はどうか。

A : 集中して取り組むことができる子供たちを育てたいと考えます。今年度は、チャレンジカードを活用した取組もはじめたところです。今度も、家庭と協力しながら進めてまいります。

その他の御意見として…

- 「学校がたのしい」「みんなに優しくしている」「千綿小は通いたい学校」など学校全体にかかる項目は高い評価でよいと思う。子供個人にかかる家庭学習やメディア時間などについて頑張りを期待したい。
- 「家庭学習に取り組んでいる」「忘れ物をしない」といった項目の保護者結果が低いのは、子供たちへの期待への現れとも受け止められる。
- 回収率が低いのが少し残念に思う。

最後に、中路校長から次のような情報提供がありました。

まず1点目は、小中一貫教育導入にかかる検討委員会開催についてです。町教育委員会は令和4年度から検討委員会を設置しており、本校からは校長とPTA会長、そして私が参加し、今後の東彼杵町の学校教育について検討をすすめているところです。今年度末で、ある一定の方向性が示されるということでした。

2点目は、来年度開催される大阪・関西万博への参加についてです。新聞報道で東彼杵町の参加が決定したということは御存じの方もいらっしゃると思いますが、何らかの形で千綿小の子供たちもかかわっていく計画が進行中とのことでした。今後の動きを楽しみにしたいと思います。

3点目は、スクールバスの導入についてです。2月に教育委員会からバス申請にかかる調査があるそうですので、それを受けて学校運営協議会でも、どのような支援ができるか考えていきたいと思っています。

様々な大きな行事が計画され、準備が進められていることが分かりました。また、学校前の町営住宅の建築も始まり、少しずつ景色がかわってきているようです。このように、令和7年度は、学校の内外で大きな変化がでてくるのではないかと考えます。学校・地域・保護者みんなで千綿っ子たちを応援していきましょう。

#### 【今後の主な行事】

- 2月 7日（金）授業参観・懇談会（低学年）
- 2月13日（木）授業参観・懇談会（高学年）
- 2月28日（金）おわかれ集会 集団下校
- 3月18日（火）卒業式
- 3月24日（月）修了式・離任式

